

# Weekly

Rotary



東京八王子西  
ロータリークラブ

# Report

2025-26 No.13 令和8年2月27日

RI 会長 フランチェスコ・アレツォ

よいことの  
ために  
手を取りあおう

●2025-26年度  
国際ロータリー  
会長メッセージ

●会長標語

会長 相川 博

ロータリーで人生を豊かに

## 今週のプログラム

- 第2853回(2/27)
- 会場 京王プラザホテル八王子

\*一般社団法人 相原プロレス

代表 川上真吾氏  
テーマ「プロレスによる地域活性化」

## 次回のプログラム

- 第2854回(3/6)
- 会場 京王プラザホテル八王子

\*[三祝]

\*イニシエーション・スピーチ  
小林康晃会員

自分のことをお話しすることは、普段あまりないことで、緊張しておりますが、少しでも私のことをご理解していただき、皆様のお仲間になれるよう一生懸命お話しさせていただきますので、何卒よろしくお願ひいたします。

まずは、私をこの東京八王子西ロータリークラブにお誘いくださいました、檜崎博パスト会長に、この場をお借りして御礼申し上げます。私に貴重な機会をくださいまして



介護・福祉業  
株式会社フライトケア  
事務長  
2024年8月入会 親睦・家族委員会

Akiyama Junko  
秋山 順子

イニシエーションスピーチ

# Initiation Speech

秋山順子会員

2026年2月13日(金)

ありがとうございます。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

それでは、私の生い立ちをお話しさせていただきます。

## 幼少期

私は、昭和56年に八王子市大塚で生まれました。母は、八王子市大塚の生まれで、ここ八王子は母の地元となりま

す。父は、山形県寒河江市の生まれで、父が東京で働いていた時に、友人の紹介で母と知り合い、母に追っかけられ、今でいうストーカーだったと母は冗談を言っておりますが、大恋愛の末、結婚しました。

私には4歳年上の姉がおりまして、空手の黒帯を持っており、学生時代は、八王子市のミスコンでミスキャンパスに選ばれたり、私とは全く似ておりませんが、姉妹仲良く、それぞれの友人と遊ぶ時も一緒に過ごしました。

私が幼い頃から、父は電気工事の会社を営んでおり、母はその経理と祖父のアパートの大家や、叔父の経営する中華料理屋の切り盛りをしておりました。当時、家の一階の半分は電気工事業の仕事場になっておりましたので、母はそばにいるものの、仕事や、祖

父や曾祖母の介護で忙しく、私たち姉妹は今でいうお手伝いさんに色んなことを教えてもらいました。お手伝いさんには私たちと同じ年頃の子供が二人おり、私たち四人は兄弟のように育てられました。

また父方の従兄兄弟が東京に出てきたときには、私たちが家族と同居しておりましたので、保育園から小学校低学年までの間は、20歳くらいの年の離れたお兄ちゃんと一緒に住んでいました。私がBOWDYというバンドが好きなのもこのお兄ちゃん達の影響です。

**祖母から学んだ「福祉の心」**

祖母の家と私の家は400m程の距離にありまして、小学校高学年になるまで、祖母の家に週の半分泊まりに行っていました。私たち姉妹は、習字、空手、そして民謡を習っており

ました。

民謡は、祖母と叔母、近所のおばさんなどが、祖母の家に集まり、太鼓の先生を呼んで土曜日の夜に行われました。発表会になると幼い私が歌うのを、おじいちゃんおばあちゃん非常に喜んでくれて、ちやほやしてくれ大変可愛がってもらいました。

祖母の家には、いつも沢山の人がやってきました。アパートの学生さんが家賃を支払いに来たり、近所のおまわりさんが祖母の作るおそばをもらいにきたり、時間になるとトラックの八百屋さんがきて近所の方が集まったりと、祖母の家にはしょっちゅう居る私は、自然と人懐っこくなり

ました。祖母が席を外している間は、お客様のお相手をするのが私の日課でした。そんな私は、豆腐売りのおじいさんからは、「りんごっぺ姉ちゃん」と呼ばれていました。それは、リング節を歌って聞かせていたからです。

また、祖母は、チャボや孔雀などを飼っていました。私から見た祖母は、どんな人も動物と同じように大切に接しているように見えました。それは今思い返してみますと福祉の仕事に就くにあたり大切な考えであったと思います。

さて、小学校に入ると私は、低学年の時には特定の子に決められて過ごしました。それを回避するために、両親は私に空手を習わせましたが、私には性に合わず、準備体操だけをして帰宅してしま

した。両親は、殴られたら殴り返せという教えではありま

が、本当にそれでいいのだろうかと子供ながらに思いましたが、何かのきっかけがあり、高学年になるとそのいじめにも対応できるようになりました。今思うと、双方に要因があり、このような経験ができたことも自分の糧になったと思っています。

### 介護に直面

5年生のある日、祖母がくも膜下出血で倒れました。片麻痺となり、日常生活では杖歩行となりました。それはおばあちゃん子だった私にとつて衝撃的な出来事でした。何しろ突然のことで、親戚総出で介護にあたりました。私は小学生の時には散歩に付き添ったり、中学・高校の時は、薬の管理を担当することになりました。放課後の部活が終ると、毎晩祖母の家に寄り、叔父と祖母と三人で夕飯を食べ、薬を飲むのを確認し、次の日の薬を準備して帰りまし

た。反抗期もあり、認知症の祖母が薬を飲み忘れていたりすると祖母に悪態をつき、それはそれは大変な思いをさせてしまったのではないかと思えます。それでも、祖母はいつも温かくなんでも包み込んでくれました。

祖母は介護保険サービスを使っていましたが、初めて自宅で訪問入浴を使う時にとっても嫌がり、介護ヘルパーさん

は困っていました。祖母は私とお風呂に入るときは嫌がらないので、祖母が安心して入れるようにと、当時高校生だった私は、なんの躊躇もなく裸になりヘルパーさんと一緒にお風呂に入って介助にあたりました。今となっては、いい思い出となっています。

大学に入ると、学業が忙しくなり薬の管理ができなくなりました。その代わりに、車の運転ができるようになり、たので、病院の受診に付き添うようになりました。帰りは必ずと言っていいほどスパーに寄り、車椅子の祖母の膝の上に買い物かごを乗せ、祖母の買いたいものをたらふく買って帰りました。

南大沢のアウトレットモールでは車椅子で走ってみたい、多摩動物公園では、車椅子を押すのは坂道が大変でしたが様々なところに出かけました。

さて、話は変わりましたが、学校生活はというと、中学校では、母や姉、叔母と同じ明星学苑に通いました。当時の明星学苑は女子部と男子部に分かれています。私は小学校まで公立で男女共学でしたので、急に女性ばかりの生活に戸惑ったことを覚えています。部活はバスケットボール部で、高校では生徒会長を務め充実した学生生活を過ごしました。

### 建築から介護の道へ

大学は、建築学科に入りたいと考えたところ、指定校推薦で工学院大学に進学しました。工学院大学は共学でしたので、入学し最初にびっくりしたことは、男子が急に大人になっていったことです。小学生で止まっていた男子が、6年経ち急に大人になっていくことに驚きました。建築学科の9割は男子生徒でしたので、今度は男ばかりの学生生活となりました。

大学では、建築学科環境コースに所属し、3年生から大橋研究室に入りました。人気の研究室で、8名定員に対し応募は20名以上だったかと記憶しています。成績が良くなかった私はどうしても入りたいと思い、先輩に聞き、まずは髪の色を直すように言われ、サーモンピンクのきれいな髪色から真っ黒に染めて面接に挑みました。どうにか研究室に入ることができたものの、朝の10時から夜の10時まで研究室で企業からの委託研究に明け暮れる日々が続きました。夏休みや冬休みも研究に没頭する毎日でした。研究室では、勉強も遊びもことごとんやり切るといふ教授の指導の下、たくさん勉強し、一区切り付く度にお酒を飲んで充実した学生生活を送りました。研究もお酒も、自分の限界を知った日ものときです。

私たちのチームは、商業施設のゴミ集積所とリサイクルをテーマに研究していました。そして、のちに結婚することになる夫とここで知り合いました。

就職は、東京電機(株)(現・京急電機(株))の設備課に就職しました。空調や給排水のサブコンで現場管理の仕事をしました。父からは、女性なので将来図面を書くことになるにしても、現場のことを分らないで書く図面は使い物にならないと言われており、たので、現場を志望しました。職場は横浜にありました。

が、実家から通っており、たので、始発で家を出て現場に到着し作業着に着替えて、先輩が出社する前に掃除をし、8時からラジオ体操をして日中は工事現場を歩き回り、5時に現場が終わると、それから事務作業をして帰宅する日々でした。私は小さいころから職人さんに囲まれて育ちましたし、現場仕事も楽しかったのですが、なにしろ体力が持たず、毎日相当疲れていました。

そんなある日、両親から、そろそろ老人ホームを建てようと思うから、一緒に仕事をしないかと話がありました。私が学生の頃から、両親は高齢者施設を建てたいと言っておりましたので、いつかは一緒に仕事をするものだと思っ

いました。そして、私は会社を退職し、両親・親戚と共に、会社を興すところから一緒にやろうと決めました。

ただ、介護というのは、きれいなことばかりではないと思っておりますので、自分に合うのが分からず、施設を建てるまでに、父の知り合いの介護施設に勉強をしに行きました。グループホーム、老人保健施設、特別養護老人ホーム、それぞれ数か月ずつ正社員と同じように夜勤までやらせていただきました。またスウェーデン、デンマークの高齢者施設にも勉強に行きました。設計士の先生に付いていき、建設中の老人ホームの定例打合せにも同行し、新規の立ち上げを目の当たりにしました。そして、私たちはどのような施設を建てようかと役員みんなで検討する日々が続きました。

そうしている間に、祖母が介護度5になり、叔父一人が家で介護するのが大変になってきました。私は実家を離れ祖母の家に住み込むことにし、介護をしましたが、1回夜のトイレに往復1時間かかるので寝不足になり、日中の仕事も辛くなってきました。私の介護疲れを見て、従妹が曜日を決めて順番に泊まるようになりました。それでも、親戚中が疲弊することとなり、仕方がなく祖母は知り合いの

有料老人ホームに入所することとなりました。それは苦渋の決断でした。

小さいころからお世話になった祖母の面倒がみられなかったことへの、悔しさ、申し訳ない思い、女系家族を代々守ってきた家が大好きな祖母の気持ち、どうしようもない気持ちでした。その時の私には、施設に預けること以外に選択肢はありませんでした。今でも、その時の気持ちは昨日のこのように思い出し、胸が苦しくなります。

私がこれから作る老人ホームというところは、本人や家族が笑顔で来る場所ではなく、本当は家に居たいけれどいたしかたない理由により来るところなのだ、そう実感しました。だからこそ、楽しく、家族に介護疲れする思いもさせない、家族との楽しく良い時間を過ごせるホームにしたいと思いました。

それからは、祖母が帰ってくる老人ホームを作ろうとただその単純な想いだけで作りました。

経営側というよりは家族側に近いような形で老人ホームを作ってきたように思います。

何しろ介護業のことは全く分かりませんでしたので、東京都に申請を出しに行った時にも、介護保険法をろくに知らずに呆れられることもあり

ましたが、担当の方も良く教えてくださり、試行錯誤しながら、なんとか1つ目の施設である「カーロガーデン大塚」を建てることができました。

入居者数41名の施設です。1階には、海水魚が泳ぐ水槽があります。社長である母が、美ら海水族館ですつと見ていても飽きないからと癒しのために取り入れました。祖母の家の縁側からお庭を見ていたように、1階のレストランからお庭に出られるようにし、季節を感じられるように四季折々の草花を植えました。私の従姉は、老人ホームの厨房で勉強してきた後、給食の委託会社を作り、毎日の食事を提供するようになりました。職員は、ありがたいことに介護経験のある技術も思いもある職員ばかりが集まり、賑やかに意見を交わしながら準備を進めました。

こうして何とか施設をオープンすることができ、祖母は無事に最初の入居者としてホームに入居することができました。職員さんには、本当に親身に施設のことや祖母のことにもよくやってもらい、感謝の気持ちでいっぱいです。その三年後にもう一つ施設を作りました。有料老人ホーム「カーロガーデン八王子」という56床の施設と、同じ建物内に、小規模多機能住宅介護「カーロガーデン桜」とい

うデイサービスやショートステイ、訪問介護が複合した在宅向けのサービスです。季節になると、いちご狩りや、ぶどう、柿、梨狩りなど、敷地内の畑で果物狩りができます。季節を肌で感じ、自分で収穫し、胃袋で味わうことは生きていくうえで大切なことだと思っています。

お食事を担当している私の従姉は、八百屋さんや結婚し、親戚にはお米屋さんやいますので、冷凍野菜は使わずに、毎日美味しい食事を提供してくれます。

また、近所の方との交流も大切にしておりまして、毎年地域総合防災訓練を行っています。こちらは消防署や消防団だけでなく、自治会の方、隣の帝京大学女子柔道部、中央大学、明星大学の学生さん、警察署、企業の方々などにご参加いただき、顔が見える関係性作りを行っています。

また、帝京大学のゼミの1環として、月に1回学生がボランティアに来ていただいています。レクリエーションをしたり、お話しをしたり、ご入居者様にも学生にとっても刺激的な学びある時間となっています。

また、「ペットと共にボランティア」という団体を父が立ち上げ、ヤマザキ動物看護大学の教授と学生、近所のワンちゃん、飼い主さんと活動し、

ご入居者様への動物介在療法を行っております。私は取締役として、事務長と、小規模多機能型居宅介護「カーロガーデン桜」の管理者をしています。毎日のようにお客様には様々な出来事が起き、穏やかでありながらも、賑やかな日々を送っておりますが、人の生活に大きく関わるこのお仕事は、大変やりがいがあると思っています。こうして自分の生い立ちを振り返ってみると、この高齢者介護のお仕事は小さい頃から決まっていたかのように思えます。

「輝かしい人生を送るお手伝いをする」という理念のもと、お客様にとっても、職員にとっても輝かしい人生となるように、邁進してまいります。

**支え合いのなかで生きる**  
さて、プライベートでは、大卒で知り合った夫と結婚をし、中学2年生と小学5年生の息子がおります。夫は、家事育児を主体的にしてくる人で、あまり言うと母に怒られますが、私は結婚してからゴミ捨てを片手の数ほどもしたことがありません。息子たちもお母さんを大事にしてくれてこれ以上の幸せはありません。

振り返ってみますと、長男を生んだ日は、午前中に經理の仕事を終え、それから産婦

人科に行き出産しました。次男の場合は、産後の肥立ちが良く2か月後にはフルで働くことができました。これは、私が特別働いているわけではなく、親戚皆そのようにしており、皆で支えあい子供を見る環境がありましたので、働くことはごく自然なことでした。

仕事や地域活動の兼ね合いで、保育園のお迎えに行けないことが多々ありましたが、お迎えには、母、父、姉、母方の従姉、父方の従兄、とたくさん親戚に協力してもらいました。

子供達には、親と過ごす時間が少なく寂しい思いをさせましたようにも思いますが、親戚中に助けてもらい、私たちが核家族で育てるよりも力強く愛情豊かに育ったように思います。

子供たちのことで困っていることがあるとすれば、最近5年生の息子が、いよいよ私と寝るのではなく、子供部屋で一人で寝るようになり、私が夜眠れなくなっています。これも先日子供に相談しましたら、今日はママと寝てあげるよと言われ、少し大人びた息子に、時々一緒に寝てもらいます。私も成長しなればと思っています。

最近では、家族四人で麻雀をするようになり、只今役を覚え

ているところです。

今回、自分の人生を振り返ってみて、思うことがあります。それは、当たり前のことと言われちゃうかもしれないんですが、いつの時も、誰かに支えられて生きてきたということです。自分の人生を語るには沢山の人物の登場なしには語る事ができず、本当にありがたく思います。

だからこれからは、私も44歳にもなり、いい大人になりましたし、誰かを支えられる人になりたいと思いました。まずは、「輝かしい人生を送るお手伝いをする」と会社の理念に掲げているように、お客様も、職員にも、輝かしい人生となるように支え、私の幸せな人生を全うしたいと思いません。

福田邦人財務委員長  
会長挨拶 相川 博会長



会長挨拶／相川 博会長

\* 昨年の秋から持ち越していた糞土師の話をしたと思います。彼はキノコ専門の写真家で、野糞をするために裏山を購入し、そしてポイントを毎日変えて、済ませたら枯れ木で印をつけていたそうです。一ヶ月ほど経過したところを掘り返すと土の中の微生物や虫の働きのおかげで何の匂いもしないそうです。また、そのポイントになった所とそうでない所では、栄養と循環が作用して草木の生育が全然違うということでした。

\* また、彼は死んだら土に還ることを考えているということでした。ごく一部ではありますが、山梨県と茨城県等では土葬が可能なようです。

幹事報告 立花 探幹事



幹事報告／立花 探幹事

\* 先日の地区大会にご出席の皆様さま、どうもありがとうございます。お疲れさまでした。

例会報告

第20651回●2026・2・13(金)

◆司会

平沼北斗会場監督補佐

◆開会点鐘 相川 博会長

◆Rソング 奉仕の理想

◆食事と交歓

百万ドルの食事

◆出席報告

神保好子出席委員長

会員118名中66名出席。

出席率58・40%。前々回1

月30日の出席率57・52%を

65・49%に修正いたします。

◆ニコニコ発表

\* 先程の理事会で新会員3名の推薦がありました。後日お知らせをお送りします。

\* 同じく理事会で藤巻泰会員と加賀美剛会員の退会が承認されました。

\* 各テーブルに2月のガバナ1月信の12月末日時点の会員数ページを配付しております。

\* 6/9(火)に八王子5クラブゴルフコンペが開催されます。来週ご案内をお送りします。

\* メールボックスにはウィークリー第12号、ロータリーの友2月号、寄付金の領収書を配付いたしました。新会員の方は入会のタイミングによって枚数が違う場合もございます。

◆委員会報告  
峯尾光成親睦・家族副委員長  
山口覚クラブ創立60周年実行委員会歓迎部長  
◆100%出席者表彰  
神保好子出席委員長

◆三祝  
◆会員誕生祝(順不同 会員敬称略)  
鈴木重春(卒寿)、磯間正裕  
天野順也、鳥羽正浩  
小林孝行、伊藤弘造

\* 会員令夫人、御夫誕生祝  
檜崎あつ子様、坂下麗子様  
鈴木理恵子様、原 映美様  
北澤淑恵様、天野千恵様  
坂本里佳様、伊藤由布子様

\* 結婚記念祝(順不同 会員敬称略)  
山口 覚、石岡祐司

二月三祝

如月(きさらぎ)

誕生花 マーガレット  
誕生石 アメジスト



会員誕生祝

鈴木 重春 90回 (卒寿)

磯間 正裕 56回

天野 順也 56回

鳥羽 正浩 55回

小林 孝行 53回

伊藤 弘造 51回

会員令夫人誕生祝

檜崎あつ子様

坂下 麗子様

鈴木理恵子様

原 映美様

北澤 淑恵様

天野 千恵様

坂本 里佳様

伊藤由布子様

結婚記念祝

山口 覚 44回

石岡 祐司 33回

池田 勝 30回

町田 修一 23回

伊藤 則久 15回

(順不同 会員敬称略)



# 100%出席表彰

★9年	★10年	★10年	★11年	★13年	★13年	★14年	★15年	★27年	★36年	★36年	★38年	★43年
角田昌己	井上知巳	久保英生	福田邦人	伊藤則久	市川隆久	草間剛	大田吉彦	鈴木重春	塚本達二	馬場榮次	榎崎博	田辺隆一郎
★1年	★1年	★1年	★2年	★4年	★4年	★5年	★6年	★6年	★8年	★8年	★8年	★9年
吉森邦博	小林康晃	森崎博之	神保好子	鈴木卓	北澤誠一	小松政人	長尾健	天神敏博	町田修一	立花探	末木博	

- ◆池田 勝、町田修一、伊藤則久
- ◆スピーカー紹介  
磯間正裕プログラム副委員長  
スピーカー 秋山順子会員  
テーマ  
イニシエーション・スピーチ
- ◆閉会点鐘 相川 博会長
- 2026・2・13(金)
- ◆相川会長・秋山会員のイニシエーションスピーチ、楽しみです。
- ◆立花幹事・秋山会員の卓話  
楽しみにしています。
- ◆榎崎博・2月8日の私の祝賀会に多くの会員の皆様方にご出席頂き有難うございました。合わせて秋山会員

## ニコニコボックス

- ◆のイニシエーション楽しみです。
- ◆長尾・2月4日の親睦ゴルフコンペにご参加いただきありがとうございます。ありがとうございました。ハンデ無制限という委員長の不手際により、まさかの優勝。反省と感謝を込めてニコニコいたします。
- ◆天野・三祝いただきます。
- ◆池田・結婚記念日のお花をいただきます。ありがとうございます。
- ◆磯間・お誕生日で三祝頂きます。ありがとうございます。秋山会員のイニシエーションスピーチ楽しみにしています。
- ◆山口・結婚祝いありがとうございます。秋山順子会員スピーチ頑張ってください！
- ◆伊藤則久・結婚祝いありがとうございます。
- ◆とついでいます。
- ◆坂下・本日三祝にて妻の誕生祝いをいただきます。ありがとうございます。
- ◆宮原、五十嵐、市川、梅田、小松、滝島、峯尾・秋山会員のイニシエーションスピーチを楽しみにしています。
- ◆野口、早川、上田、久保朝陽、小澤、吉森・秋山順子さん、スピーチ頑張ってください。
- ◆長尾、神保・秋山さん、イニシエーションスピーチがんばってください。楽しみにしています。
- ◆高橋由美子・じゅんじゅんがんばれ！
- ◆秋山・本日、イニシエーションスピーチです。がんばります!!

(順不同・会員敬称略)

## ロータリー国際大会



ガバナーナイト in 台北

# Governor's Night in TAIPEI

2026 6.14 SUN 19:30~

TAIPEI MARRIOTT HOTEL

台北マリオットホテル

開催日	2026年6月14日(日)
時間	19:30 ~ 22:00 受付開始 19:00
場所	台北マリオットホテル グランドボールルーム
形式	着席
ドレスコード	スマートカジュアル
登録料	2025年12月15日までの申込み 早割 35,000円 2025年12月16日以降 37,000円

台北マリオットホテル



エントランス

グランドボールルーム

# 卓話「令和の米騒動と今後」

2026年2月20日



三多摩食糧卸協同組合 理事 営業部部長 原島 晃氏

の卸売をメインに、スーパー、学校、病院等への販売を行っております。

## 「令和の米騒動」の経緯

いわゆる「令和の米騒動」がどのような経緯で発生したのか、そのタイムラインを振り返ります。

2024年5月頃お米不足の兆候が報道され始めました。

8月、宮崎県沖の日向灘を震源とする地震、および南海トラフ地震臨時情報の発表が引き金となりました。これにより消費者の備蓄意識が高まり、いわゆる「買いだめ」が発生したことで、スーパーの店頭からお米が消失。これが騒動の決定的なきっかけとなりました。

当時5年産米の在庫が最も少なくなる時期であり、6年産の新米収穫を直前に控えたタイミングでした。この在庫不足と需要の急増が重なったことが、混乱を大きくした要因といえます。

当時の業界団体からは、国に対し「備蓄米の早期放出」を繰り返し要請してまいりました。しかし、当時の坂本農水大臣は「新米が巡回すれば状況は落ち着く」との判断から、その

## 端境期の影響

時点での放出は見送られました。2025年2月、江藤農水大臣就任時に入札による備蓄米の放出が実施され、一時的に不足感は解消されるかに見えました。さらに5月（小泉農水大臣時）には、随意契約による3年・4年・5年産の備蓄米放出が行われました。これにより平均価格は一時的に3000円台まで落ち着きましたが、銘柄米は依然として4000円台の高値を維持していました。

価格の高騰の実態 価格の推移について具体的に申し上げます。2024年12月時点の価格は、5kgあたり4018円に達しました。2021年と比較すると約1600円（上昇率169%）の大幅な値上がりです。当初は「現物の不足」による騒動でしたが、現在は「価格の高騰」という形で影響が続いています。

米騒動の主な原因… 需給バランスの崩壊 今回の騒動の根本的な原因は、需給バランスの急激な崩壊にあります。

令和5年産・6年産ともに、猛暑や台風の影響で収穫量が減少しました。さらに深刻だったのが「品質」です。暑さの影響でくず米の発生率が高まり、精米時の歩留まりが悪化しました。

通常：60kgの玄米から約54kg（1割が糠）の精米が得られる。

直近：歩留まりは88・6%（89・2%程度に低下）

これにより、玄米の数量としては確保されていても、実際に流通できる「製品（精米）」としての量は、全国で10万トン規模の目減りが生じた計算になります。

需要面 消費構造の変化 一方で需要は増加に転じました。

インバウンド需要の回復… コロナ禍明けの観光客増加による外食需要の拡大。

小麦高騰による代替… ウクライナ情勢の影響で小麦粉価格が高騰し、パンからお米製品へ消費がシフトしたこと。

このように「供給の減少」と「需要の増加」が同時に発生したことが、価格高騰を招いた主因であると考えております。

近年の需給バランスと 価格高騰の背景

備蓄米の放出と 令和7年産の現状

米の需給状況を振り返ると、令和4年産はほぼ均衡していましたが、令和5年産で約21万トン、令和6年産（5年産在庫段階で約44万トンの需要超過となり、累計で約65万トンの供給不足が生じました）。

過去の供給不足といえば、平成5年の「平成の米騒動」が記憶に新しいところです。当時はタイ米などの緊急輸入が行われ、価格は平時の約1・14倍まで上昇しました。しかし、翌年に作況が回復すると価格は沈静化しました。

対して今回は、収穫量自体は平年並みであるにもかかわらず、高騰が続いています。この要因は、当時と現在の流通構造の変化にあります。

以前…農協が生産者から大半を買い上げ、国が事実上価格を決定。

現在…民間業者の参入が進み、市場原理によって価格が決定。

今回の需給逼迫を受け、政府は備蓄米（いわゆる「江藤米」31万トン、「小泉米」30万トンの計61万トン）を放出しました。これは前述した不足分（65万トン）にほぼ相当する規

模に精米工場を有しており、主に業務内容は米穀店へ

模に精米工場を有しており、主に業務内容は米穀店へ

模です。

令和7年産の収穫量は約746万トンと見込まれており、年間消費量(約600万トン)を考慮すれば、物理的な不足は考えにくい状況です。しかし、販売価格は依然として高止まりしています。その主な理由は次の通りです。

**集荷競争の激化**…令和6年産で農協が集荷に苦戦した反省から、7年産では生産者への概算金を大幅に引き上げました。

**民間業者の動向**…大手量販店や外食チェーン、コンビニ等との契約を持つ商社・業者が、欠品を避けるために農協以上の高値で買い取りを進めました。

その結果、7年産米は前年比で1万円〜1万5000円程度の価格上昇となりましたが、現在は高価格ゆえに販売が停滞しており、消費者の「米離れ」を加速させる懸念が生じています。

**今後の価格予測**

今後の展開については諸説ありますが、私見としては次の二つの流れが進むと考えています。

**ブレンド米の普及**…7年産の新品と備蓄米(古米)を配合し、3000円前後、あるいはそれを切る価格帯の製品が登場する。

**銘柄米のスポット販売**…高

値で買い付けた銘柄米の一般的な値下げは困難ですが、週末の特売などで特定の銘柄を3000円台半ば〜後半で提供する動きが予測されます。

**長期的な課題**

**生産者の減少と購買行動**

より深刻なのは、8年産以降の長期的な展望です。生産者の高齢化や資材・人件費の高騰により離農が加速しています。

**農家数の推移**…1970年の約466万戸から、2020年には約70万戸(50年間で7割減)まで減少。

**将来予測**…2030年には農業者が約40万、うち稲作農家は10万戸程度まで激減するという試算もあります。

今後は天候不順だけでなく、「構造的な生産力不足」により、人口減少以上のスピードで供給量が減る恐れがあります。5〜10年後には、国産米だけでは国内需要を賄いきれない事態も現実味を帯びています。

**消費者への提言**

現状は多分、スーパー関係からの購入率というのが約50%ぐらい、その他はインターネットですとか、米穀専門店ですとか、生協さんですとか、そういうところからの購入が多少ございます。

ただ今回の騒動でもそう

だったんですが、スーパー関係は一番先に棚からお米がなくなると思います。平成5年のときもそうだったんですが、スーパーさんのほうは物が入ってこなければそこで品切れを起こしてそのままというような形です。

それに代わって、米穀専門店さんはいろいろ工夫をして、自分のところの在庫でお客様には何とか品切れを起こさずに継続的に販売ができたということが今回の例からも感じられますので、今後は消費者の方も買う立場としたら選択の余地は広まると思います。

多少高くてもいい銘柄米なのか、価格がある程度抑えられた、食味もそこそこ安定したブレンド米なのか、あるいは価格が一番安いそれなりに食べられれば良いという、外米を含めて輸入米でもいいというような選択肢になってくるかと思うんですが、なるべくでしたら地元の小売店さんの方から継続的に買っていただければ、今後生産量が減ったとしても何とか品切れを起こさずに手元にお米が届けられるというようなことはあるかと思えますので、その辺は皆様お考えになっていただければと思います。

以上で簡単ですが、「令和の米騒動」ということで終了させていただきます。

**60周年実行委員会だより**

NO.9

第9回実行委員会が令和8年2月20日(金)例会後に開催されました。実行委員長より、式典・祝賀会のご案内について、八王子4クラブに実行委員長と事務局長が手分けして例会に伺いチラシを配布してのご案内をしてきた旨の報告があった。そして、総務・財務部会からは、多摩南グループの町田及び日野の各クラブにはご案内とチラシを郵送したとの報告と、記念式典、祝賀会招待者の招待状及び返信ハガキの文案が提案され承認されました。招待状等は2月中に発送することにした。又、おみやげとして「うかい」のクッキーが決まり袋も決定した。式典部会からは、式典、祝賀会の進行台本が提出され、その内容が承認された。歓迎部会からは、5月22日の日程及び歓迎晩餐会の内容が提案され承認された。また晩餐会の会場を人数の関係で入口の広い会場に移すことが決定された。5月23日の茶会の内容もほぼ決まり、役割分担表も提出された。事業部会からは、植樹について「ハルニレ」に決定し予算も承認された。桑木の植樹は予算の確認をした上でほぼ部会案の内容で決まる。又、記念プレートはハルニレの下の箇所埋め込み形の石造りで検討することになり、桑木の箇所は部会案通りのステンレス製で作成していく方向で承認された。記念誌部会からは、記念誌の挨拶文寄稿のお願い書(市長、ガバナー、台中RC会長、ノンケームRC会長宛)や過去10年の会長の一年間活動内容と各会員への原稿依頼が既になされた旨の報告がありました。次回実行委員会は令和8年3月6日(金)例会終了後に開催する。

**創立60周年記念式典及び祝賀会**

午後4時より  
令和8年 **5月23日(土)** 於 京王プラザホテル八王子



例会報告

第2852回・2026・2・20(金)

◇司会

松本利子会場監督補佐



司会／  
松本会場監督補佐

◇開会点鐘 相川 博会長

◇Rソング 我らの生業

◇お客様のご紹介

三多摩食糧卸協同組合

理事 営業部部长 原島晃様

◇食事と交歓 洋食

◇出席報告

橋本孝出席副委員長



出席報告／  
橋本出席副委員長

会員118名中69名出席。  
出席率60・53%。前々回2  
月7日の出席率36・28%は  
クラブの会費を使つての実  
施のため100%に修正い  
たします。

◇ニコニコ発表

田村肇財務副委員長



ニコニコ発表／  
田村財務副委員長

◇会長挨拶 相川 博会長

\*先日近所の兵衛川沿いを  
犬と散歩していたら、今年

初めてメジロに遭遇しまし  
た。早くも梅が咲いていて  
良い取り合わせでした。



会長挨拶／  
相川 博会長

\*メジロというと嫌な思い出  
が二つありまして、一つは

家の庭のプラタナスの樹を  
切つた時の話です。あまり  
に高くなってしまったので  
ホームセンターで電動の  
チェーンソーを買つてその  
樹を切つたところ、メジロ  
の巣が落ちてきました。中  
を見るとヒナがいたので、  
買って来た鳥かごにヒナを  
入れて樹に吊るしました。  
その後は親鳥が鳥かごにエ  
サをやりに来てすくすく  
育つていきました。ある程  
度すると鳥かごの中をヒナ  
が飛び回るようになったの  
で、山側へ向けて鳥かごの  
口を開けてやりました。す  
ると山の方向へ飛び立つた  
のでほっとしました。ただ  
その後に、山とは反対側の  
川の方に飛んで行つてしま  
い川に落ちてしまったのを  
見て、慌てて川に入つてす  
くいあげましたが、かわい  
そうなことに絶命してしま  
いましたので庭にお墓を  
作つて埋めました。

\*もう一つは、川辺に生育し  
ている植物の話なのです

が、枝にトゲがたくさんあ  
るサイカチという鳥の巣作  
りにもつてこいの樹があり  
まして、メジロが巣を作つ  
ていました。体の小さなメ  
ジロはサイカチの樹々の奥  
の方に入り込めるので、大  
きな体のヒヨドリからの攻  
撃にも耐えられていたので  
すが、ある日業者がそのサ  
イカチを切り取る作業をし  
ていました。

作業してある人に文句を  
言つてもしかたがないの  
で、東京都議会の人に事情  
を説明したところ、発注元  
の所長と副所長が私の家ま  
でお詫びにきました。ここ  
らとしては謝罪を求めてい  
るわけではなく、お詫びす  
るならメジロにしてほしい  
と思いました。

◇幹事報告 森崎博之副幹事



幹事報告／  
森崎博之副幹事

\*4/20(月)開催のステツ  
プアップセミナーのご案内  
を対象者へ送りました。ご  
参加の方は事務局までお申  
し込みください。

\*3/24(火)開催のIM当  
日、お手伝いしていただい  
ける方を募集しております。  
詳細は私までお問い合わせ  
ください。

\*メールボックスには、IM

リーフレット、ホストファ  
ミリーバンクのご案内を配  
付しましたのでご確認ください。  
\*本日例会終了後、クラブ創  
立60周年実行委員会を「な  
つめ」にて開催します。対象  
の方はご出席のほどよろし  
くお願いいたします。

◇部会報告

金子裕二記念誌部会長

◇記念品贈呈 地区大会実行  
委員会からの お祝い品

長寿・大田吉彦会員

鈴木重春会員

米寿・宮澤徳光会員

森 明会員

傘寿・安藤謙治会員

◇スピーカー紹介

松崎眞司プログラム委員

スピーカー

三多摩食糧卸協同組合

理事 営業部部长 原島晃氏

テーマ

「令和の米騒動と今後」

謝礼贈呈

閉会点鐘 相川 博会長

ニコニコボックス

◇相川会長・原島講師、お米  
を使った奉仕事業の我がク  
ラブによつてこそ越しいた  
だきました。

◇立花幹事・体調不良の為、  
お休みさせていただきます。

◇山口・「お米」の知識が増え  
ます様、原島様の卓話を楽  
しみにしています。

◇福田・原島晃様のお米の話  
を楽しみにしています。  
◇町田・結婚記念日のお花を  
いただきました。  
◇北澤誠一・先週に妻の誕生  
祝いいただきました。あり  
がとうございました。  
◇池田・原島晃様本日の卓話  
よろしくお願ひいたしま  
す。

◇松崎 本日の卓話、原島様  
宜しくお願ひ致します！  
楽しみにして折ります！  
(順不同・会員敬称略)

東京八王子西ロータリークラブ

〒192-0083 東京都八王子市旭町 14 番 1 号

京王プラザホテル八王子 8F

TEL.042-649-3751 FAX.042-649-3753

https://www.hachioji-west-rc.org

会長 相川 博 幹事 立花 探

広報委員会 草間 剛 諸星宗幸 浅川立憲  
金子裕二 松島 勝 洲上 安 山本俊明

